



令和2年度9月補正予算案

令和2年8月27日

茨城県

- ① 新型コロナウイルス感染症への対応として、
感染拡大防止と経済活動の両立を図るために必要な事業
- ② 県政の課題等への対応として、
周産期医療体制の整備や防災・減災対策の推進等に必要な事業
について計上。

一般会計補正予算額 195億52百万円

(特別会計37百万円, 企業会計920百万円)

<一般会計分の内訳>

- | | |
|---------------------|-----------|
| ① 新型コロナウイルス感染症への対応分 | 178億86百万円 |
| ② 県政の課題等への対応分 | 41億21百万円 |

※ 上記のほか、減額補正分(△24億55百万円)がある。



① 新型コロナウイルス感染症への対応【178億86百万円】

★感染拡大防止策と医療提供体制の整備等【121億59百万円】

- いばらきアマビエちゃんの登録促進等
(4ページ参照)
- 介護サービス施設等における感染拡大防止対策に対する補助等
(5ページ参照)
- 保育施設等における感染拡大防止対策に対する補助
(6ページ参照)

★県民生活等への支援【2億42百万円】

- 学級担任業務を補助する学校サポーターの配置
(7ページ参照)



★県内産業等への支援【54億84百万円】

- 海外ECサイトを活用した販路開拓に対する支援等

(8ページ参照)

- 学校給食における県産水産物の提供に対する補助

(9ページ参照)

② 県政の課題等への対応【41億21百万円】

- 地域周産期母子医療センター再開に向けた整備に対する補助

(10ページ参照)

- 太田警察署の移転建て替えに向けた実施設計

(11ページ参照)

- 河川の護岸整備や河道掘削等の防災・減災対策の追加等

(12ページ参照)

【R2.9月補正予算額 1,047百万円】

産業戦略部中小企業課企画G（029-301-3482）

新型コロナウイルス感染防止対策と社会経済活動の両立を図るため、いばらきアマビエちゃんを登録した事業者に対し助成するとともに、利用者に対しプレゼントキャンペーンを実施します。

事業者向け（901百万円）

◆感染防止対策に要する経費の一部を助成

- ・ 助成額：3万円（定額）／1事業者
（複数店舗所有の場合は6万円を助成）
- ・ 対象：条例*の登録義務対象事業者（約2.5万事業者）

*茨城県新型コロナウイルス感染症の発生の予防又はまん延の防止と社会経済活動との両立を図るための措置を定める条例



利用者向け（146百万円）

◆プレゼントキャンペーンの実施（毎月抽選で5,000円相当の県産品プレゼント）

- ・ 抽選要件：①登録店舗で利用者登録した方
②登録店舗の感染防止対策を評価した方
- ・ 当選者数：1か月当たり3,500人（①3,000人，②500人）
6ヶ月間実施（合計21,000人）



【R2.9月補正予算額 5,703百万円】

保健福祉部長寿福祉推進課

介護保険指導・監査G (029-301-3343)

同 障害福祉課自立支援G (029-301-3363)

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつサービスを継続的に提供する介護・障害福祉施設等への支援を行います。

感染症対策支援等 5,624百万円

・感染症対策を継続的に行いつつ、必要なサービス提供するための掛かり増し経費を補助

補助先：介護・障害福祉施設等

補助対象：①衛生用品等の購入費用，感染防止のための面会室改修費，増員で発生する追加的人件費等

②在宅サービスの利用再開に向けた働きかけや環境整備等

補助率：10/10

補助基準額：①施設種別ごとに設定（デイサービス1事業所あたり892千円 等）

②1事業所あたり20万円 等



サービス継続支援 79百万円

・感染者，濃厚接触者が発生した施設等がサービスを継続するための掛かり増し経費等を支援

補助先：①感染者・濃厚接触者が発生した施設等

②居宅訪問し代替サービスを提供した通所系サービス事業者

補助対象：①消毒・清掃費用，割増賃金・手当，宿泊費等 ②衛生用品の購入費用等

補助率：10/10

補助基準額：施設種別ごとに設定（デイサービス1事業所あたり462千円 等）

【R2.9月補正予算額 974百万円】

保健福祉部子ども政策局少子化対策課
母子保健G（029-301-3257），企画・結婚支援G（029-301-3261）
保健福祉部子ども政策局子ども未来課
企画・幼稚園G（029-301-3252），保育G（029-301-3243）

県内の放課後児童クラブ，保育所及び幼稚園等に対し，新型コロナウイルス感染症拡大防止用の備品購入等を補助します。

放課後児童クラブ等感染拡大防止支援事業（新規） 451百万円

放課後児童クラブや児童厚生施設等における感染拡大防止対策の補助を行う市町村に対する補助

保育対策総合支援事業（拡充） 427百万円

保育所，幼保連携型認定こども園，地域型保育事業，認可外保育施設における感染拡大防止対策の補助を行う市町村に対する補助

認定こども園等教育支援体制整備事業（拡充） 96百万円

幼稚園・幼稚園型認定こども園における感染拡大防止対策に要する補助

【共通】

- ・ 補助対象：①マスクや消毒液等の備品の購入に対する支援
②感染拡大防止に伴う時間外勤務等の掛かり増し経費
- ・ 補助基準額：1施設当たり①及び②の合計：50万円



【R2.9月補正予算額 221百万円】

教育庁学校教育部義務教育課人事G（029-301-5220）

感染症対策を徹底しながら、円滑に授業カリキュラムを進めるため、小中学校等に学校サポーターを配置します。

- ・業務内容：児童生徒の健康管理・授業準備・保護者等への連絡業務や校内の消毒作業など
- ・配置校：市町村立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校
- ・配置人数：各学校1名（ただし、大規模校にあっては2名）
- ・勤務条件：週15時間以内勤務（3時間×5日を想定）
時給：1,000円（通勤手当相当分は別途支給）
教員免許状は不要
- ・配置期間：採用時から令和3年3月



【採用までの流れ】

- ・ハローワーク
- ・地域人材等の活用
- ・文部科学省人材バンク
→市町村教育委員会・
学校で候補者を選定

市町村教育委員会・各学校
で面接等を実施

市町村教育委員会からの内
申に基づいて、管轄教育事
務所で発令
→各学校に配置

【R2.9月補正予算額 16百万円】

営業戦略部グローバルビジネス支援チーム海外展開G（029-301-3529）

海外EC（電子商取引）サイトやオンライン商談等を活用し、付加価値の高い県産品の海外販路開拓を支援します。

○海外ECサイトを活用した販路開拓支援（10百万円）

EC市場が発達しており、国民一人当たりGDPが世界上位であるシンガポール及び米国のECサイトと連携し、県産品の販売を促進

◇対象国・対象品目（公募により、各10商品程度を選定）

①シンガポール：食品（酒類、加工食品、青果物等）

②米 国：工業製品（日用品、工芸品、雑貨、化粧品等）

◇主なスケジュール

10月：事業者選定、支援商品の公募

11月：支援商品の選定、サイト掲載内容調整

12～3月：海外ECサイトにおける販売・商品プロモーション



○Web会議システムを活用したオンライン商談支援、Webセミナー開催（6百万円）

新たなビジネスモデルとして浸透が進むオンライン商談やWebセミナー開催等の非対面型の支援により、県内企業の新たな販路開拓の機会を創出

◇オンライン商談支援：現地バイヤー、国内商社等とのオンライン商談支援

◇Webセミナー開催：輸出の基礎知識、海外ECサイトの活用、外国人材の受入れ等



【R2.9月補正予算額 110百万円】

農林水産部漁政課企画調整G（029-301-4070）

県産水産物の消費拡大と漁業者、養殖業者、水産加工業者の経営安定を図るため、県産水産物を学校給食へ提供する取組を支援します。

○学校給食における県産水産物の提供に対する補助

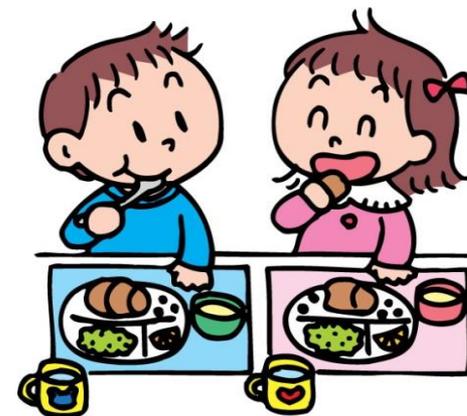
- ・事業実施主体：水産関係団体（漁協，加工協，養殖団体等）
- ・補助対象：学校給食において食育食材として県産水産物を提供するための経費
- ・対象魚種：ひらめ，いわし類（しらす含む），さば類，養殖こいなど
※加工品等を含む
- ・補助率等：10/10（上限：1人1回当たり1,000円/100g等（魚種の市場価格に応じ設定））



ひらめ



養殖こい



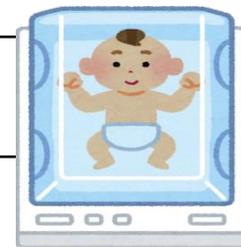
【R2.9月補正予算額 45百万円】

保健福祉部医療局医療政策課医療整備G (029-301-3186)

日立総合病院における令和3年4月からの地域周産期母子医療センター再開に向けたNICU3床の施設・設備整備を支援します。

○地域周産期母子医療センター再開に向けたNICU3床の施設・設備整備に対する補助
工期：R2年10月～R3年3月

区分	施設整備	設備整備
補助対象 (補助基準額)	施設整備に要する工事費 (52百万円)	医療機器等（生体情報モニター、 保育器、人工呼吸器等）の購入費 (41百万円)
補助率	1/3	2/3
補助額	17百万円	28百万円



※NICU：新生児特定集中治療室

【R2.9月補正予算額 58百万円】

警察本部 (029-301-0110) 装備施設課 (内線2261)

老朽化した太田警察署について、県民の利便性の向上及び警察活動の拠点としての機能向上を図るため、移転建て替えに向けた実施設計を行います。

1 事業目的
太田警察署の移転建て替えによる建物の老朽化，敷地の狭隘状況の解消

2 太田警察署の施設現況
・竣工年月日 S38年2月28日
・建物の構造 鉄筋コンクリート造 2階



建物正面（現況）



移転後のイメージ

3 移転後の太田警察署（予定）
・移転先 常陸太田市馬場町地内
・建物の構造 鉄筋コンクリート造 3階
・延床面積 約2,200㎡
・敷地面積 約8,000㎡

4 スケジュール

R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
基本設計 地質調査	実施設計	建設工事	→	供用開始 (予定)



移転予定地

土木部監理課予算G (029-301-4329)

公共事業

(1) 一般会計

○国補河川改修事業

緊急的に対応が必要な護岸整備や河道掘削等

- ・事業箇所：中丸川（ひたちなか市），桜川（つくば市），
 涸沼川（笠間市）など21箇所

4,656百万円

3,803百万円

3,745百万円



中丸川（ひたちなか市）



桜川（つくば市）



涸沼川（笠間市）

(2) 流域下水道事業会計

緊急的に対応が必要な下水処理場の電気・機械設備
や管渠等の老朽化対策

- ・事業箇所：霞ヶ浦湖北流域下水道など3箇所

853百万円



霞ヶ浦湖北流域下水道